第三部・数理科学委員会（第２４期・第２回）

議事要旨

Ⅰ　日　時　平成３０年１０月３日(水)１６：３０～１７：３０
Ⅱ　会　場　日本学術会議　６－Ｂ会議室
出席者：坪井　俊、小澤　徹、小谷元子、楠岡成雄、森田康夫、
竹村彰通（スカイプ）、徳山豪（スカイプ）
事務局　宮本直子
欠席者：石井志保子、小薗英雄

Ⅲ　議　事

１　議事録

今回の数理科学委員会の議事録の承認について委員長に一任することを決定した。

２　分科会等報告と今後の活動方針

２０１８年度の分科会の活動について及び今後の活動方針について、分科会の年次報告を資料として分科会委員長（数学教育分科会は森田委員）から報告があった。

年次報告作成後の動きとして、坪井数学分科会委員長から２３期に出した提言の実現とマスタープラン２０２０へ向けての現状が報告された。小澤ＩＭＵ分科会委員長からＩＭＵ総会へ５名の派遣をおこなったこと、ＩＣＭ２０１８で柏原正樹氏がチャーンメダルを受賞したことが報告された。森田委員から数学教育分科会は新指導要領、入試センターの新テストについて議論していることが報告された。

小澤委員から科学者委員会研究計画・研究資金検討分科会でのマスタープラン策定について説明された。

これらの報告に関して意見交換をした。

３　その他

理数系博士人材育成に関する経産省・文科省の委員会活動に関して意見交換をした。

京都大学の数理解析研究所の運営委員等の推薦のための選挙について選挙人は選任してあることが報告され選挙管理委員を決定した。

以上